

「地域と育てる、豊かな心をもった三国っ子」

坂井市立三国中学校

1 取り組みの概要

(1) 地域や家庭と学校の連携実績

項目	回数
地域・学校協議会	3回
中学校区を単位とした協議会	2回
地域及び家庭への学校公開	2回(のべ)4日

(2) 地域人材の活用(のべ人数)

講師・ゲストティーチャー	11人
学級復帰支援ボランティア	5人

(3) 特色ある活動

テーマ 「ふるさと教育」

具体的活動内容

「地域行事やボランティア活動への積極的参加」

※三国祭りの山車引き・神輿引き・武者行列・囃子方(郷土芸能部)への生徒の参加

三国神社などの依頼で、生徒が三国祭りの山車引き・神輿引き・武者行列など様々な活動に参加している。参加希望者を募ると多くの生徒が参加を希望するため、先着順や高学年から決まっていく役割もある。また郷土芸能部の生徒は山車に乗る囃子方も行っている。夜の練習などにも参加し、地域の方々と一緒に練習し、当日を山車に乗ってその役割を果たした。

※三国サンセットビーチの海岸清掃

6月頃、海開きの前に整美委員会が計画して、1,2年生の生徒がサンセットビーチの海岸清掃を実施している。海岸、駐車場、松林など多くの人手が必要になる所のごみを積極的に集めることが出来た。

また、三国花火大会の翌朝に海岸や駐車場のごみ拾いを行った。三国花火大会には毎年20万人の観客が訪れる。

そのため、海岸や駐車場には多くのごみが取り残され次の日の早朝、例年は3年生親子で海岸のごみ拾いを実施している。

今年は、全校が親子でごみ拾いを行った。ほぼ全校の生徒が親子で参加し取り組むことが出来た。

※あい愛祭りへの参加

地域福祉への理解や活動のきっかけ作り、ボランティア活動の啓発を図るため実施されている「あい愛まつり」にJRC委員が参加した。生徒たちはいくつかのブースを担当し来場者と関わったり、来場した子ども達とゲームなどを行った。



三国祭

※地域の企業での職場体験

夏季休業中に2年生の生徒が、三国町内の職場で職場体験を行っている。三国町内の職場で体験することで三国町内のことを知るだけでなく、地域の方々と交流を持つことが出来る。夏休みであり、観光客が多い三国町では、職場の中で旅館や民宿、観光地での職場体験をすることができ、地域の特色を学ぶことも出来る。

また、職場体験に先立ち、5月に進路講演会を実施している。地元企業などで働く方を中心に職場体験に向けて職業に対する意識を高め、効果的なキャリア教育を図ることが出来る。

成果と課題

家庭・地域・学校の関係を図りながら、地域に根ざした開かれた学校作りを目指し、実践を進めてきた。活動内容を増やすことで、ほぼ全校の生徒が何らかの形で地域での活動に参加することが出来た。生徒が積極的に行事や活動に参加する姿が見られ、地域の伝統や特色を感じることが出来ているようである。